

住民要求実現大運動 対町交渉行う

住民要求19項目の実現を町当局に要望

10月22日、日本共産党九度山町支部が参加している国民要求実現伊都地方大運動実行委員会は、地域住民が安心して働きくらすための住民要求を橋本・伊都地方の各自治体に申し入れしました。九度山町に対しては、19項目の実現を要求しました。この申し入れ行動で、町当局からは総括参事、総務課長ほか1名の3名が、実行委員会からは私を含めた実行委員会の計3名が懇談しました。

1. 特別養護老人ホームの増床とケアハウスの設置をしてほしい。
2. 町内の小学校・中学校にクーラーを設置してほしい。
3. 学校給食にPC製食器を使用しないでほしい。
4. すべての給食調理員・学校用務員を町職員として正式採用してほしい。
5. 生ごみ・燃えるごみ収集の無料化を実現してほしい。
6. 粗大ごみの地区別収集を実施してほしい。
7. 急傾斜地の多い九度山町の防災計画を見直し、震度7直下型地震に耐えられる街づくりをしてほしい。
8. ひとり暮らしや寝たきり老人に毎日配食を実施してほしい。
9. 全町内のし尿汲み取りを町直営に切り替え、料金を引き下げてほしい。
10. 街灯やカーブミラーが必要なところを調査し、必要な場所には直ちに設置してほしい。
11. 小中学校の通学路の除草や危険個所の補修などを定期的に実施してほしい。
12. 現在ある公園を子どもたちが安心して遊べる環境にするため定期的に見回りをしてほしい。
13. 同一敷地内にある幼稚園と保育園を分離し、保育園を別の場所に建ててほしい。
14. 公共下水道の未供用地区への供用開始を早めてほしい。
15. シルバータクシーチケットを高齢者のみの世帯以外の高齢者にも配布してほしい。
16. 建築年次の古い町営住宅の改修もしくは建て替えを実施してほしい。

要求事項は次のとおりです。

10. 街灯やカーブミラーが必要なところを調査し、必要な場所には直ちに設置してほしい。

を分離し、保育園を別の場所に建ててほしい。



和歌山県実行委員会の対県交渉の様子

13. 同一敷地内にある幼稚園と保育園

(裏面に続く)

17. なんば直通電車および高野下・極楽橋間の電車の増便を南海電鉄に申し入れてほしい。

保障と税の一体改革関連法』を廃止する意見書を採択し、政府に意見書を送付していただくこと」でした。

18. 九度山駅と高野下駅への駅員配置を今後も南海電鉄に申し入れてほしい。

この陳情は、総務文教常任委員会に審議が付託され、同委員会で審議が行われまし

19. 九度山駅、町役場、「道の駅」などの公共施設に行けるようコミュニティバスの運行を検討してほしい。

た。私は議会議長の許可を得、同委員会を傍聴しました。審議では次のような発言がなされました。

懇談で、要求19項目はすべて九度山町民の切実な要求であることを町当局に訴え、その実現を求めました。また、町当局にこ

・ 経済状況を考えれば増税はしない方がいいのかもしれないが、社会保障のためならやむを得ない。

の要求に対し、書面での回答をお願いしています。

・ 町議会がいくら声を大にしても国には声が届かない。

日本共産党九度山町支部

町政対策委員長 伊丹俊也

・ 国会で審議されていない。

9月議会公傍聴報告

2013年第3回九度山町議会定例会(9月議会)が9月9日から19日間の会期で開かれました。

こついう発言がなされた結果、本陳情は「継続審議」となり、今議会では採択されませんでした。継続審議となった理由は、「国会で増税法案の細目は決まっていないので、町議会が検討するのは時期尚早である」ということでした。

この9月議会に、「消費税増税中止に関する意見書提出を求める陳情書」が橋本伊都民主商工会より提出されました。陳情項目は、「消費税増税を中止し、『社会

委員会で発言から各委員は、「地域住民・地域経済は厳しい状況にあり、この状況での増税は好ましくない」という認識であると私は感じました。そういう認識であるならば、政府が「アベノミクス」の効果は一部の企業や地域にしか及んでいないことを

認めているこの状況で「この時期に増税はすべきでない」という意思表示を本陳情採択という形で示していただけなかったことは残念です。

来年4月の消費税増税が決まったかのような報道がなされています。しかし、この民報発行時点で、増税法案はまだ国会で可決成立はしていません。今なすべきことは、これ以上の私たちの生活や地域経済の落ち込みを防ぐために「来年4月の増税には反対」という一致点で消費税に対する考え方の違いを乗り越えて、増税中止で共同することではないでしょうか。

(伊丹俊也)

九度山民報十一月号(復刊通算7号)

2013年11月6日発行

編集・発行 日本共産党九度山町支部

《連絡先》〒648-0101

九度山町九度山747-32

伊丹俊也

電話・FAX 0736-26-7382